



第22-100号

2023年2月10日

経済産業省から「DX 認定事業者」に認定されました！

～ DX を通じた既存事業の変革や新規事業の創出を推進します ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、2023年2月1日（水）に、経済産業省のDX認定制度に基づく「DX認定事業者」に認定いただきました。



DX認定制度とは、「情報処理の促進に関する法律」に基づく、「デジタルガバナンス・コード」に対応し、DXを推進するための戦略や体制等について経済産業省の基準を満たす優良な取り組みを行う事業者を国が認定するものです。

当社では、2021年4月に経営ビジョン「UPDATE 小田急～地域価値創造型企業にむけて～」を公表、全ての事業で「DX」「共創」「ローカライズ」の発想を徹底して考え方を変革し、既存事業の成長や新規事業の創出により、地域に新たな価値を創造する企業を目指しています。なかでも「DX発想」では、これまで成長させてきたリアルなビジネスをデジタルで変革することを掲げています。

同経営ビジョン公表以降は、全社横断的にプロジェクトチームを組成し、鉄道・不動産をはじめとする既存事業のクラウド化やIoT化の推進、デジタル分野での新規事業開発、新たな顧客接点の開拓、システムの全体管理とセキュリティ体制の強化、デジタル人材の育成を推進するなど、全社的にDXに関する取り組みを加速させています。

今後も、DX認定事業者として取り組みをより一層推進し、DX等の発想による既存事業の変革や新規事業の創出を通じて、地域課題の解決やお客さまの体験価値の創造に努めてまいります。

以上